

生成AIにできること・できないこと

～初心者のためのやさしいガイド～



AIとは



できること



できないこと



活用のコツ

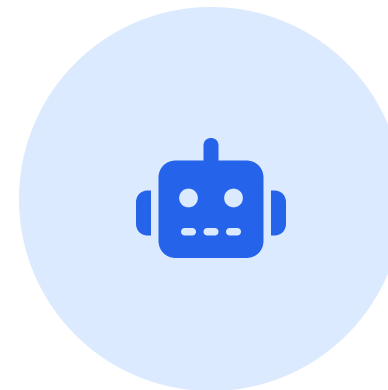
生成AIとは？

生成AI（ジェネレーティブAI）

文章・画像・音声・動画など**新しいコンテンツを自動生成する**AIです。

近年の技術進歩で、誰でも簡単に使える便利なツールとして注目されています。

-  人間のような創作物を生成
-  大量のデータから学習
-  様々な業務を効率化




テキスト生成


画像生成


音声生成


動画生成

「ChatGPT」や「Stable Diffusion」など
様々なサービスが急速に普及中

生成AIの種類

代表的な生成AIの種類

生成AIは生み出すコンテンツによって4つの主要なタイプに分けられます。



テキスト生成AI

文章、プログラムコード、翻訳など



画像生成AI

写真風、イラスト、デザイン素材など



音声生成AI

音声読み上げ、音楽、効果音など



動画生成AI

短編映像、アニメーション、映像編集など

用途や目的によって使い分けることで、様々な場面で活用できます。



テキスト生成

例：ChatGPT

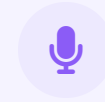
“ 質問に対する回答や文章作成などを行います ”



画像生成

例：Stable Diffusion

“ テキスト指示から画像を生成します ”



音声生成

例：Whisper, VALL-E

“ 音声認識や人の声を再現します ”



動画生成

例：Make-a-Video

“ テキスト指示から動画を作成します ”

生成AIができること① 日常業務の効率化

定型業務を自動化・時短

会議の議事録作成やメール文、翻訳、要約などのルーチンワークを短時間で実現できます。

例) ChatGPTでの文書作成

「社内メール向けに△△イベントの案内文を作成して」

例) Whisperでの音声→テキスト変換

「会議の録音から自動で議事録を作成」



作業時間を大幅に短縮



人的ミスを削減



繰り返し作業の負担軽減



議事録・報告書作成

数分で下書き完成



多言語翻訳

ニュアンスも考慮



長文の要約

重要ポイントを抽出



メール文の作成

適切な敬語表現

💡 三菱UFJ銀行では月22万時間の業務削減を実現

生成AIができること② クリエイティブ支援

クリエイティブ作業をサポート

アイデアの幅出しやデザイン案生成など、**クリエイティブな作業を強力に支援**します。

人間の創造力と組み合わせることで、より短時間で多様なアイデアを生み出せます。

 多様なアイデア創出（15分で300案も可能）

 デザイン・イラスト等の素材作成

 コピーやキャッチフレーズの提案

活用事例

サントリー

生成AIを活用して企画アイデアを広げ、独創的なCMを制作。AIからのアドバイスを基にキャスト選定や演出を決定。

パルコ

広告の動画・ナレーション・音楽をすべて生成AIで作成。コストを抑えながら多様な広告バリエーションを制作。

伊藤園

生成AIで作成したモデルをテレビCMに起用。リアルな表情や動きを再現し、視聴者の興味を引く新しい広告表現を実現。

ポイント

企画の「幅出し」はAI、「評価・選定・ブラッシュアップ」は人間という役割分担が効果的です。

生成AIができること③ 専門業務支援

専門業務をAIがサポート

専門スキルを要する業務でも、生成AIが**業務効率化と品質向上**を支援します。

 **プログラミング・開発支援**
コード生成やデバッグを効率化

 **データ分析・予測**
複雑なデータ処理を自動化

 **顧客対応の自動化**
チャットボットで24時間対応

※スキル補完と生産性向上が実現できます

実際の活用事例

LINE：GitHub Copilot活用

エンジニアが生成AIによるコード補完で、1日あたり約2時間の業務効率化を実現

西松建設：建設コスト予測

AIがニュースや統計を分析し、物価変動を予測。高精度な建設コスト見積もりを実現

AI顧客対応チャットボット

24時間365日の対応が可能となり、顧客満足度向上と担当者の負担軽減を同時に実現

 専門家の知識を補完・拡張し、
人間がより創造的な業務に集中できる

生成AIの活用事例（身近な企業）

企業での活用事例



セブンイレブン

商品企画の期間を大幅短縮

10分の1に短縮

店舗販売データとSNSの消費者反応を分析し、新商品企画のスピードを飛躍的に向上



三菱UFJ銀行

業務プロセスの効率化

月22万時間削減

社内文書作成や稟議書作成を自動化し、顧客サービス向上に時間を活用



パナソニック

モーター設計の革新

出力15%アップ

AIがゼロから設計した新構造モーターが熟練技術者の設計を上回る性能を実現

LINE



多様な業界で急速に広がる生成AI活用

業種別 生成AI活用のポイント

- 小売業：消費者嗜好の把握と商品開発
- 金融業：業務効率化と顧客サービス向上
- 製造業：設計最適化と生産性向上
- IT業界：開発効率化と創造性向上

注目ポイント

※他にも多くの企業が導入を加速中
2025年までに国内企業の60%以上が
何らかの形で生成AIを活用予定

生成AIができないこと・限界

生成AIの3つの主要な限界

生成AIは多くのことができますが、現時点ではいくつかの重要な限界があることを理解しておきましょう。



学習データを越えた生成

AIは学習したデータの範囲内ではしか回答できません。最新情報や特殊な専門知識には対応できないことがあります。



感情の理解・表現

AIは感情を言葉の統計的関連性として捉えるのみで、本当の意味で「理解」や「共感」はできません。



常識的・倫理的判断

人間のような社会的常識や倫理観に基づく判断が難しく、状況に応じた適切な判断ができない場合があります。



AIのアウトプットは必ずチェック！

AIは「もっともらしいウソ」を生成することがあります（ハルシネーション）



人間の補助ツールとして活用



完全に人間を代替できない



既知の情報の整理・生成



全く新しい発見・創造

注意点・リスク（使う際に気を付けること）

生成AIを使う際の注意点



ハルシネーション（幻覚）

AIが事実でないことをもっともらしく答えてしまう現象。例：実在しない論文の引用や間違った人口統計データの提示など



プライバシーと個人情報

企業の機密情報や個人データを入力すると外部に漏れる可能性。特にクラウド型のAIサービス利用時は注意が必要



著作権問題

AIが生成した内容が既存の著作物と類似している場合、著作権侵害となる可能性がある



フェイク情報の拡散

実在する人物の偽の動画や画像（ディープフェイク）の作成・拡散リスク

具体的なリスク事例



事実と異なる回答

「地方自治体の人口データを尋ねたところ、実際の数値と30%も異なる情報を事実のように回答」



情報漏洩

「プロンプトに含まれた機密情報が学習データとして使用され、他のユーザーの回答に反映される事例が発生」



偽動画・画像

「有名人のフェイク動画がSNSで拡散され、誤った情報が広まるケースが増加」



予想外のコスト

「企業導入時、当初予算の3倍のコストがかかり計画見直しを余儀なくされるケースも」

重要ポイント

AIの出力は必ず人間がチェックし、
重要な判断には人間の確認が必須！

生成AIを活用するための4つのコツ



AIの出力は必ず事実確認を！

情報が正確かどうか、別の情報源で必ず確認しましょう



気軽に質問⇔指示の使い分け

単純な質問と詳細な指示を場面によって使い分けましょう



業務や目的に合わせて最適なAIを活用

文章・画像・音声など、目的に合った種類のAIを選びましょう



「人間の判断＋AI補助」がベスト

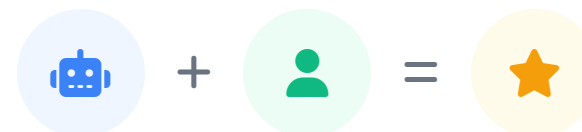
AIは道具として活用し、最終判断は人間が行いましょう

総括

生成AIは強力なツールですが、限界もあります。上手に活用して仕事や生活を効率化しながらも、AIの特性を理解し、適切な場面で使い分けることが大切です。これからもAIと共存し、うまく付き合っていきましょう。



AIとの理想的な関係



AIは**道具**であり
パートナーです

これからも生成AIとうまく
付き合いましょう